

超高強度繊維補強コンクリートブロック工法

接着方式の騒音・振動を発生させない耐震補強技術

お客様のメリット

- 補強壁面に開口を設け、通風・採光を確保できます
- デザイン性のある耐震補強壁を提供します
- 建物を使いながら耐震補強ができます

本工法は、既存の鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造建物の骨組の内側に、超高強度繊維補強コンクリートブロックを積み重ね、接着接合で一体化させる工法です。

ブロックには、開口の無いウェブタイプと中央部に開口のある穴開きタイプの2種類があり、壁面に開口を設け、通風・採光を確保したデザイン性のある耐震補強壁を構築できます。

接着接合方式ですので、工事に伴う騒音・振動も少なく、建物を使いながら耐震補強工事を進めることができます。

※ 本工法は、財団法人 日本建築総合試験所の建築技術性能証明「G B R C性能証明 第06-24号 改」を取得しています。



イメージ図